

《教養科目》

科目名	キャリア教育				
担当者氏名	田中 政巳、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(前期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	1-1 教養 4-4 態度・志向性 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》

建学の精神・教育の方針に対する理解を深め、ディプロマポリシーに挙げた能力が身に付けられるように、本科目ではキャリア形成能力の育成を図っていく。そのために、チュートリアル、アクティブラーニング、フィールドワーク、協働的な学修などの形態の授業を展開していく。

《テキスト》

キャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠著「敦照のこころ」現代書林1995 等

《授業の到達目標》

- ・建学の精神・教育の方針について説明できる。
- ・職業人、社会人としての基礎力を身に付ける。
- ・現代社会に必要とされる教養とマナーを身に付ける。
- ・自身のキャリアについて考え、今後の設計をする。

《授業時間外学習》

授業で学んだことを生かし、すべての科目において学ぶ目的を明確にしながら充実した学業生活が送れるように、時間外の学修にも進んで取り組む。

前後期15時間1単位の本科目においては15時間の時間外学修が必要とされており、毎時間1時間程度の時間外学修に取り組む。

《成績評価の方法》

レポート等の課題60%、授業に向かう意欲、姿勢、態度40%
総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

レポートや提出課題については適宜評価し、フィードバックしていく。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	「建学の精神」と「教育方針」：学長	「建学の精神」と「教育方針」について理解し、これからの生き方について考える。[時間外学習]「敦照のこころ」を読んでおく。
2	栄養士・調理師の仕事：担任等	栄養士・調理師の仕事内容や果たす役割について理解する。[時間外学習]栄養士・調理師の仕事内容について調べておく。
3	職業と法制度：外部講師	職業人として必要な法制度（職務上の義務や責任、各種休暇制度、雇用保険等） [時間外学習]学修内容を振り返りまとめる。
4	消費者教育：外部講師	食の安全や安心等について理解を深め、消費者として健全で豊かな生活を営むための知識や判断力を身に付ける。[時間外学習]学修内容をまとめる。
5	薬物乱用防止教育：外部講師	違法薬物使用防止について学び、健康で安全な生活を営むための知識や判断力を身に付ける。[時間外学習]学修内容をまとめる。
6	就活講座：担任等	自分史や自身の適性等についてまとめながら自己理解を深め、今後の職業選択について考える。[時間外学習]キャリアノートブックにまとめる。
7	フィールドワーク（農業体験）	食の生産に関わる体験を通して教養を高めるとともに仲間と協働することの大切さを実践的に学ぶ。[時間外学習]事前資料を通して体験の予習をし結果をまとめる。
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

《教養科目》

科目名	キャリア教育				
担当者氏名	田中 政巳、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(後期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	1-1 教養 4-4 態度・志向性 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》

建学の精神・教育の方針に対する理解を深め、ディプロマポリシーに挙げた能力が身に付けられるように、本科目ではキャリア形成能力の育成を図っていく。そのために、チュートリアル、アクティブラーニング、フィールドワーク、協働学習などの形態の授業を展開していく。

《テキスト》

キャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠著「敦照のこころ」現代書林1995 等

《授業の到達目標》

- ・ 建学の精神・教育の方針について説明できる。
- ・ 職業人、社会人としての基礎力を身に付ける。
- ・ 現代社会に必要とされる教養とマナーを身に付ける。
- ・ 自身のキャリアについて考え、今後の設計をする。

《授業時間外学習》

授業で学んだことを生かし、すべての科目において学ぶ目的を明確にしながら充実した学業生活を送れるように、時間外の学修にも進んで取り組む。

前後期15時間1単位の本科目においては15時間の時間外学修が必要とされており、毎時間1時間程度の時間外学修に取り組む。

《成績評価の方法》

レポート等の課題60%、授業に向かう意欲姿勢、態度40%
総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

レポートや提出課題については適宜評価し、フィードバックしていく。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	就活講座：外部講師（リクルート）	これからの就職活動に向けての準備や時期、方法等について学ぶ。[時間外学習]学修内容をもとにして、これからの自身の就職活動につて考える。
2	就活講座：キャリア委員長	職業人として求められる社会人基礎力等に就職先アンケート等から学ぶ。[時間外学習]学修内容をもとに自己分析をし、就職活動について考える。
3	就活講座：外部講師（ハローワーク）	求人票の見方（給与や休日、保険、福利厚生等）や履歴書作成上のポイント、面接時のマナーや所作等について学ぶ。[時間外学習]キャリアノートブックで予習しておく。
4	就活講座：担任等	就職活動の進め方や学生支援センターの利用法、求人検索等について学ぶ。[時間外学習]キャリアノートブックで予習しておく。
5	国際学院の学生としての責任と誇り：学長	学院創立記念の講義を通して、社会人としての教養を高め、これからの在り方について考える。[時間外学習]学修内容を振り返りまとめをする。
6	就活講座：外部講師（卒業生）	社会で活躍する卒業生から専門職としての業務内容や必要な資質・能力、学生時代に身につけておくべきことを学ぶ。[時間外学習]学修内容を振り返りまとめをする。
7	先輩に学ぶ：担任等	上級生から就職活動や面接等の実際について話を聴き、ディスカッション等を通して就職活動の意識を高める。[時間外学習]学修内容を内容をまとめる。
8	キャリア形成講座：担任	「短期大学協会主催・キャリア形成講座」を受講し、職業人・社会人として必要な資質を高める。[時間外学習]講座内容の振り返りやまとめを行う。
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		